エコアクション21

環境経営レポート 2023

対象期間(2023年4月1日～2024年3月31日)

株式会社コスモスウェブ

〒989-3122 宮城県仙台市青葉区栗生5丁目4-1

TEL: 022-302-8520 FAX: 022-392-0270

HP: http://www.cosmosweb.com

エコアクション21
認証・登録 0013280

目次

1. トップメッセージ …… P. 2
2. 会社概要 …… P. 3
3. 環境経営方針 …… P. 4
4. 事業内容 …… P. 5
5. 実施体制 …… P. 8
6. 環境経営目標と環境経営計画 …… P. 9
7. 環境経営目標・計画の実績と評価 …… P.11
8. 取組み内容と評価 …… P.22
9. 環境関連法規 等 遵守状況 …… P.25
10. 次年度の環境経営目標と環境経営計画 …… P.26
11. 代表者による全体評価と見直し …… P.28

経営理念

全従業員の物心両面の幸福の追求と
常に仕事を通して感動し
人に対しては感謝をわすれない。

1. トップメッセージ

科学技術の進歩はめざましく、刻々と状況は変化しています。私たちも常に新しい分野への進出、新しいものを追い求めることを止めるわけにはいきません。当社は受託開発を基本として、プリント基板の試作から卓上ロボットなどの生産設備の開発・生産まで幅広く手掛けてきました。ソフトウェア設計、ハードウェア設計、基板アートワーク設計、メカ設計などの各技術を融合させ一貫した流れでお客様のニーズにお応えしています。
今後も受託開発が当社の事業ベースであることに変わりはありませんが、受託開発、ロボット事業に次いで第三の柱となる新しい分野へのさらなるチャレンジをはじめました。それは、宮城から発信する医療機器分野です。医療機器事業ははじまったばかりですが、事業拡大に向け期待は大きいです。これまで以上に地元宮城県のお客様はもちろん、産学官の連携、外部の協力会社等との協力関係を深めながら、当社の使命を果たしていく所存です。

株式会社コスモスウェブ
代表取締役社長
吉村直幸

2. 会社概要

事業所名	株式会社コスモスウェブ
代表者	代表取締役社長　吉村 直幸
所在地	■ 本社 〒989-3122 宮城県仙台市青葉区栗生5丁目4-1 ■ 愛子工場 〒989-3125 宮城県仙台市青葉区下愛子字横町前33-26 ■ 仙台工場 〒989-3122 宮城県仙台市青葉区栗生6丁目2-5 ■ 宇都宮営業所 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷3-1-12 吉田エレクトロニクスオフィスビル5F ■ 山形R&Dセンター 〒990-0025 山形県山形市あこや町1丁目1-15 ■ 福島営業所 〒960-0102 福島県福島市鎌田字御仮屋76 スタービル2-2号室

設立	1989年11月
資本金	7,000 万円
年商	227,204万円（第34期）
環境管理責任者	佐藤 政則
ＥＡ２１事務局	松崎 晃
連絡先	TEL　(022)302-8520 FAX　(022)392-0270 MAIL　noboru.matsuzaki@cosmosweb.com HP　http://www.cosmosweb.com
事業活動	プリント基板の設計・製造、ハードウェア・メカ設計 ソフトウェア開発、生産設備・医療機器等の製造・販売
認証・登録範囲	本社 , 愛子工場 宇都宮営業所 , 山形R＆Dセンター 福島営業所 , 仙台工場
対象期間	2023年4月1日　～　2024年3月31日
発行日	2024年6月28日　発行

基本理念

株式会社コスモスウェブは、生産装置や医療機器の開発・製造・販売を通じ、事業活動が地球環境へ与える負荷を認識し、負荷削減に向け積極的に取り組みます。
新たな技術で環境活動と工業分野・医療分野へ挑戦し続け全従業員が自ら豊かで働きやすい会社を築いていくことで地域社会と地球環境の保全へ貢献していきます。

行動指針

1　事業活動に伴って排出される二酸化炭素排出量の削減に取組みます。
2　事業活動に伴って排出される廃棄物の削減やリサイクルに取組みます。
3　水資源の効率的な利用に努め水使用量や排出量の削減に取組みます。
4　製品の開発・生産において環境に配慮したものづくりを目指します。
5　顧客クレーム・無駄作業の削減を図り品質向上に努めます。
6　当社に求められる環境関連法規を遵守します。
7　環境方針を全従業員に周知すると共に
　　環境経営の継続的な改善をおこないます。

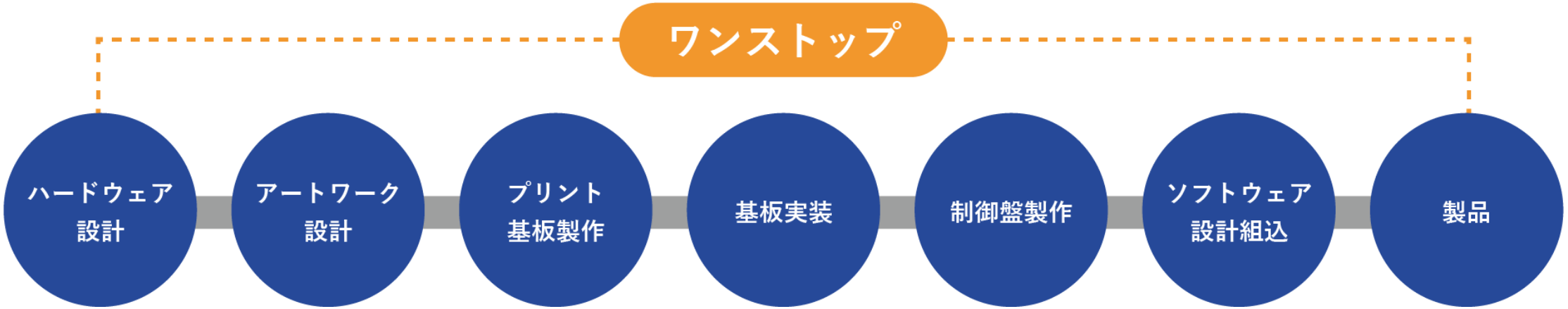
制定日　2020年10月1日
改定日　2021年　4月1日

4. 事業内容

コスモスウェブは、プリント基板の設計・製造、ハードウェア・メカ設計、ソフトウェア開発などの受託開発および製造を中心に成長してきた会社です。現在は多くの技術・ノウハウも蓄積されてきており、自社開発機器（生産設備卓上ロボット）の設計・開発・製造から販売をおこなっています。また、医療分野への参入をはたし、第二の自社開発機器として医療機器の開発・設計・製造・販売をおこなっています。

設計・開発から量産までワンストップで提供

当社の特徴はソフトウェア設計、ハードウェア設計、アートワーク設計、メカ設計の各技術を有し、ワンストップで提供できることです。製造においても部材調達から「基板実装」「外注加工」「組立・配線・調整・検査」、さらに量産製造までお手伝いいたします。もちろん基板実装1枚からも対応可能です。



ソフトウェア設計

様々な分野の開発実績を活かし、
医療機器ソフトウェア開発にも対応。

アートワーク設計

回路設計者や基板・実装メーカーの
様々なニーズに応えた設計品質。

コスモスウェブの
技術力

メカ設計

お客様の仕様に合わせ
要望をもれなく盛り込み設計。

ハードウェア設計

ジャンルを問わず幅広く対応。
産業用検査装置を得意としています。

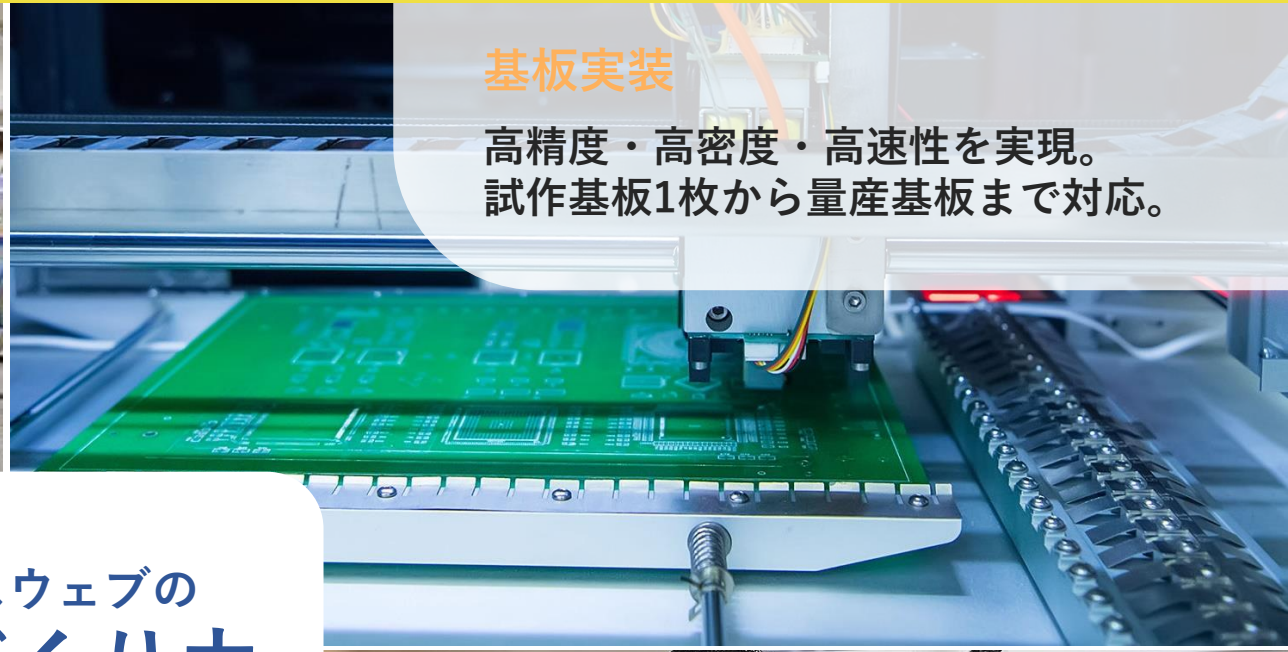
4. 事業内容

部品調達

300を超える仕入先との信頼関係で
品質、コスト、スピードを備え調達。

基板実装

高精度・高密度・高速性を実現。
試作基板1枚から量産基板まで対応。



コスモスウェブの
ものづくり力

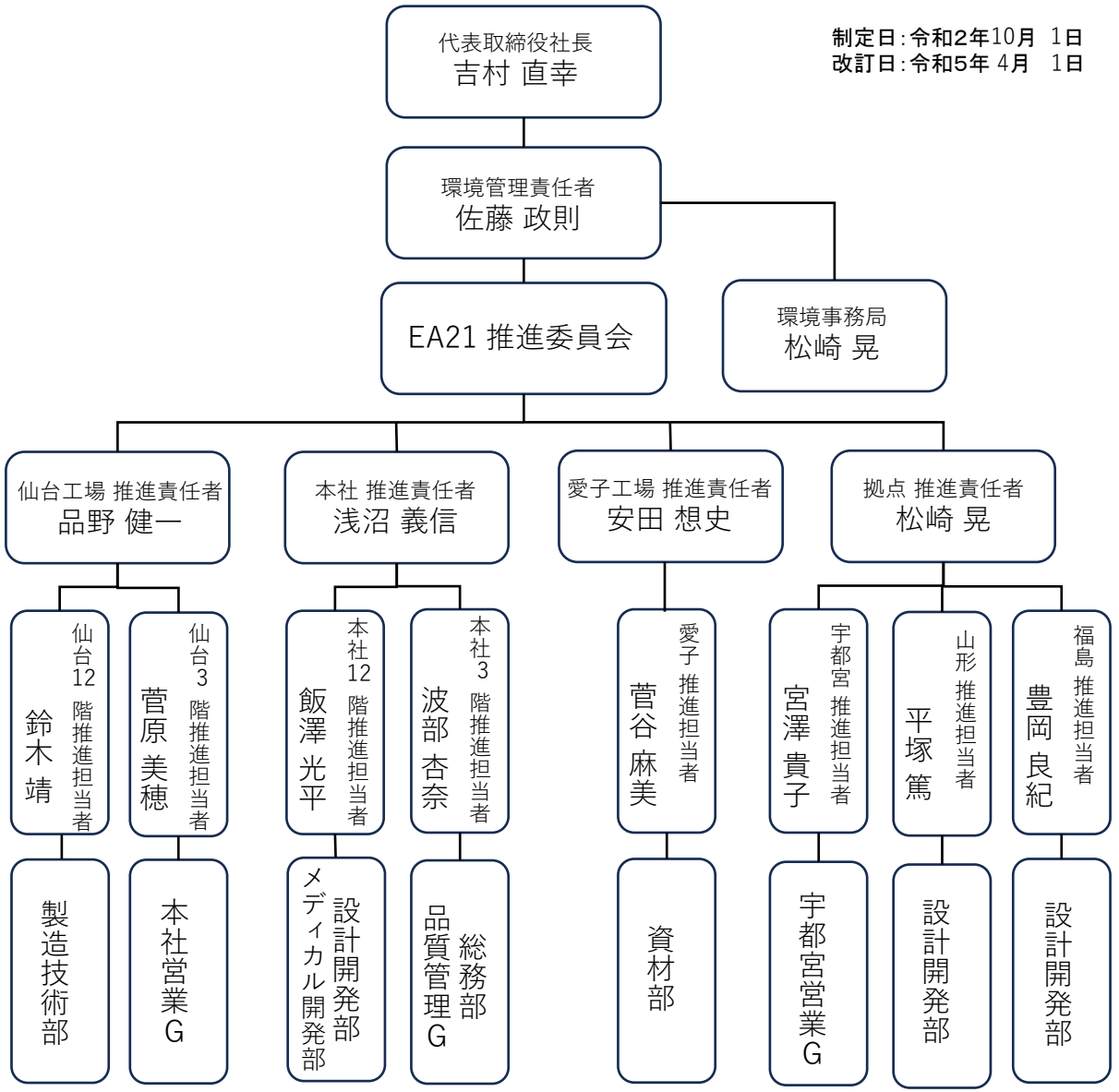
外注加工

確かな品質と精度、基準をクリアした
各種加工会社との連携が生産力を高める。

組立・配線・調整・デバック

メカ設計と密に連携したものづくり力。
チーム力を活かして確かな製品をお届け。

5. 実施体制



制定日：令和2年10月 1日
改訂日：令和5年 4月 1日

	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間の準備をする ・実施体制を構築する（組織図及び役割・責任・権限 / 環境管理者の任命） ・経営上の課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し及び 全従業員への周知をする ・環境経営目標・環境経営計画を承認する ・代表者による全体の評価と見直し・指示を実施する
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理を行う（代表者よりEA21の権限を委任） ・環境経営目標・環境経営計画を確認・承認する ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認する ・教育・訓練の実施を指示する ・環境経営の取組結果を代表者へ報告する
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21の推進をする ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施をする ・環境経営目標、環境経営計画の原案作成をする ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び表に基づく遵守評価の実施をする ・環境経営の実績集計をする ・環境経営レポートの作成をする ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境関連文書・記録の管理を行う
推進責任者	・拠点において環境経営方針を周知をする ・拠点において環境システムを実施する ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
推進担当者	・フロアに関連する環境経営目標及び計画の実施・確認・評価及び達成状況の報告 ・実施上フロアの問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針を理解し、環境への取組の重要性を自覚する ・EA21で決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営へ参加する

環境経営目標

項目		基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		中期経営目標（期間：2024年度～2026年度）			
				内容	**目標値**	内容	2024年	2025年	2026年
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量	2022年	161,846.30 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**157,000 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（4,846.3 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減
	電気使用量の削減	2022年	120,459.13 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**116,900 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（3,559.13 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減
	ガソリン使用量の削減	2022年	32,171.90 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**31,200 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（971.9 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量把握	-	-	可燃ごみ、ペットボトル・缶、紙	**-**	一般廃棄物 排出量の把握 分別の徹底	-	-	-
	コピー用紙の削減	2022年	278,811 枚	基準年度実績の3%削減	**270,450 枚**	基準年度実績値からの3%削減（8,361枚）	3%削減	3%削減	3%削減
	産業廃棄物の削減	2022年	4,083.00 kg	基準年度実績の3%削減	**3,960 kg**	基準年度実績値からの3%削減（123 kg）	3%削減	3%削減	3%削減
	有価リサイクル	-	-	金属くず類、基板、雑線の売却	**-**	有価物の把握、分別の徹底 回収業者の新規開拓	-	-	-
製品サービス関連	顧客クレームの削減	2022年	50件	月件数4件以内	**48 件以内**	基準年度実績値からの4%削減	4%削減	4%削減	4%削減
その他	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ向上	2022年	年/1回	環境教育の実施	**年/1回**	環境教育の実施	1回実施	1回実施	1回実施
	地域貢献活動	2022年	年/4回	会社周辺清掃活動	**年/4回（3ヶ月/1回）**	会社周辺清掃活動	年4回実施	年4回実施	年4回実施

注記：2022年8月より竣工となった仙台工場を含む

環境経営計画

環境目標	活動・取組項目	活動内容 （どのように）	実施時期 （いつまでに）	該当場所・部署 （どこで）	担当者 （だれが）
二酸化炭素排出量	電気使用量の削減	・不要エリア消灯の継続	通年	全社	全員
		・エアコン・換気扇のフィルター清掃	6月、12月	全社	掃除担当
		・ノー残業デーの継続	通年	全社	全員
		・空調の適温化（温度管理の継続）	通年	全社	GM、Mg
		・デマンド監視を利用した電力管理	通年	本社	EA21事務局
	ガソリン使用量の削減	・エコドライブの推進	通年	全社有車	車両運転者全員
		・車両点検の実施（空気圧、摩耗 点検）	毎月	全社有車	管轄部署
廃棄物	一般廃棄物の削減	・分別の徹底（可燃ごみ、紙リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員
		・コピー用紙削減の継続	通年	全社	全員
		・ペーパーレスの推進	通年	全社	全員
		・排出量の把握（可燃、缶ペット、紙）	通年	全社	EA21推進員
	産業廃棄物の削減	・分別の徹底（廃棄物、リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員
		・廃棄物の資源化（基板、金属リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員
		・各作業工程での廃棄材料の削減	通年	全社	全員
		・マニフェスト・契約書類の管理	通年	総務	EA21事務局
水	水道使用量の削減	・水使用時の節水推進の継続	通年	全社	全員
その他	地域貢献・環境保全	・会社周辺道路の清掃活動の継続	毎月	会社周辺	担当者
	環境教育の実施	・全社員へ環境に関する教育を実施	2月	全社	EA21推進員
	環境への意識向上	・マイ箸、マイ水筒、マイバックの推進	通年	全社	EA21推進員

環境経営目標

達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

項目		基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		中期経営目標（期間：2024年度～2026年度）				達成状況	評価 / 対策等	
				内容	**目標値**	内容	2024年	2025年	2026年			
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量	2022年	163,191.52 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**158,300 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（4,895.75 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減	実績　189,166.54 kg-CO2 基準年度比　115.9%	×	仙台工場1拠点増による排出量増加
	電気使用量の削減	2022年	119,914.28 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**116,300 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（3,597.43 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減	実績　139,528.09 kg-CO2 基準年度比　116.4%	×	仙台工場・本社ともに、湿度管理に伴うエアコン稼働が上がり電気使用量の増加が起因
	ガソリン使用量の削減	2022年	33,532.70 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**32,500 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（1,005.98 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減	実績　41,496.61 kg-CO2 基準年度比　123.7%	×	社有車、HB車3台の増台
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量の削減	2022年	96.12 kg	基準年度実績の3%削減（可燃ごみ、ペットボトル・缶、紙）	**93.00 kg**	基準年度実績からの3%削減（2.88 kg）	3%削減	3%削減	3%削減	実績　90.08 kg 基準年度比　93.7%（6.3%減）	◎	本年度より目標設定 可燃ごみが減少している、またペーパレス化が進み紙ゴミも減少
	コピー用紙の削減	2022年	277,289 枚	基準年度実績の3%削減	**268,970 枚**	基準年度実績値からの3%削減（8,319 枚）	3%削減	3%削減	3%削減	実績　236,878 枚 基準年度比　85.4%（14.6%減）	◎	社内で電子化によるペーパーレスが進むと同時に、取引先側でも電子化により紙でのやり取りが減少
	産業廃棄物の削減	2022年	3,969.00 kg	基準年度実績の3%削減	**3,850 kg**	基準年度実績値からの3%削減（119.07 kg）	3%削減	3%削減	3%削減	実績　1,697.00 kg 基準年度比　42.8%（57.2%減）	◎	今年度は社屋の引っ越しもなく大きな廃棄はなかった。またクレームも減っており後工程が減少したことも起因している
	有価リサイクル	-	-	金属くず類、基板、雑線の売却	**-**	有価物の把握、分別の徹底 回収業者の新規開拓	-	-	-	新規取引先開拓進まず 本年度実績なし	×	新規の取引先を開拓する
製品サービス関連	顧客クレームの削減	2022年	50件	月件数4件以内	**48 件以内**	基準年度実績値からの4%削減	4%削減	4%削減	4%削減	実績　43件 基準年度比　△7件（14%減）	◎	目標値からも△5件となり達成
その他	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ向上	2022年	年/1回	環境教育の実施	**年/1回**	環境教育の実施	1回実施	1回実施	1回実施	廃棄物回収業者の廃棄工場見学を計画したが時期が折り合わず未実施	×	次回テーマを設定し、環境に関しての勉強会を開催していく。
	地域貢献活動	2022年	年/4回	会社周辺清掃活動	**年/4回（3ヶ月/1回）**	会社周辺清掃活動	年4回実施	年4回実施	年4回実施	各工場3ヶ月1回実施	◎	拠点ごとに実施することが出来た

注記：2022年8月より竣工となった仙台工場を含む

環境経営計画

（結果欄 / ○:実施済）

環境目標	活動・取組項目	活動内容（どのように）	実施時期（いつまでに）	該当場所・部署（どこで）	担当者（だれが）	結果	
						2023/4-2023/9	2023/10-2024/3
二酸化炭素排出量	■電気使用量の削減	■不要エリア消灯の継続	通年	全社	全員	○	○
		■エアコン・換気扇のフィルター清掃	6月、12月	全社	掃除担当	○	○
		■ノー残業デーの継続	通年	全社	全員	○	○
		■空調の適温化（温度管理の継続）	通年	全社	GM、Mg	○	○
		■デマンド監視を利用した電力管理	通年	本社	EA21事務局	○	○
	■ガソリン使用量の削減	■エコドライブの推進	通年	全社有車	車両運転者全員	○	○
		■車両点検の実施（空気圧、摩耗 点検）	毎月	全社有車	管轄部署	○	○
廃棄物	■一般廃棄物の削減	■分別の徹底（可燃ごみ、紙リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員	○	○
		■コピー用紙削減の継続	通年	全社	全員	○	○
		■ペーパーレスの推進	通年	全社	全員	○	○
		■排出量の把握（可燃、缶ペット、紙）	通年	全社	EA21推進員	○	○
	■産業廃棄物の削減	■分別の徹底（廃棄物、リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員	○	○
		■廃棄物の資源化（基板、金属リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員	×	×
		■各作業工程での廃棄材料の削減	通年	全社	全員	○	○
		■マニフェスト・契約書類の管理	通年	総務	EA21事務局	○	○
水	■水道使用量の削減	■水使用時の節水推進の継続	通年	全社	全員	○	○
その他	■地域貢献・環境保全	■会社周辺道路の清掃活動の継続	毎月	会社周辺	担当者	○	○
	■環境教育の実施	■全社員へ環境に関する教育を実施	2月	全社	EA21推進員	×	×
	■環境への意識向上	■マイ箸、マイ水筒、マイバックの推進	通年	全社	EA21推進員	○	○

二酸化炭素排出量

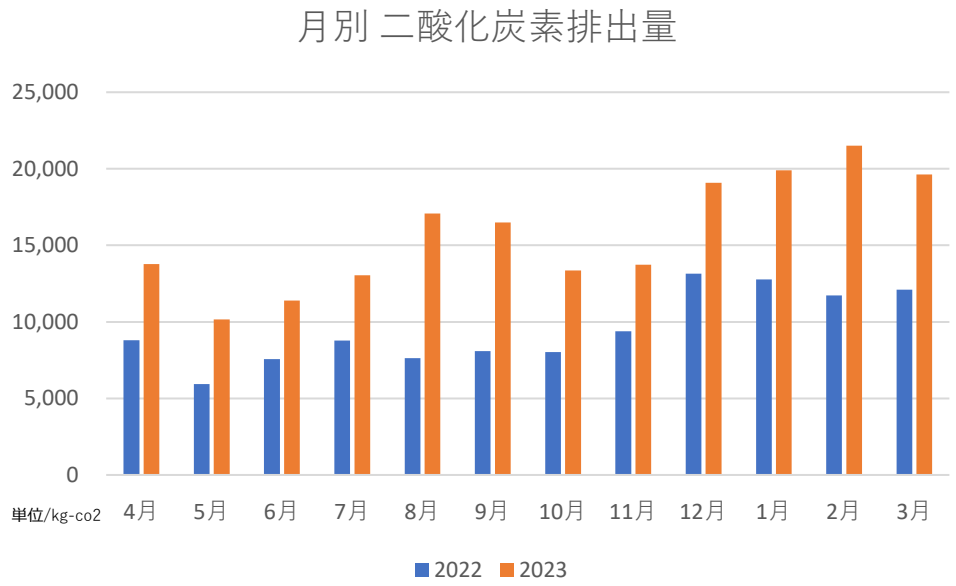
達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

項目	基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		達成状況	評価 / 対策等	
			内容	**目標値**			
二酸化炭素排出量	2022年	163,191.52 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**158,300 kg-CO2**	実績　189,166.54 kg-CO2 基準年度比　115.9%	×	仙台工場1拠点増による排出量増加

二酸化炭素排出量（kg-CO2）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	8,794	5,933	7,577	8,783	7,621	8,080	8,020	9,384	13,139	12,767	11,720	12,109	113,927.00
2023	13,777	10,163	11,386	13,034	17,085	16,489	13,353	13,742	19,083	19,899	21,511	19,624	189,146.50

＊電気の二酸化炭素排出係数は、令和2年度電力調整後排出係数参考



評価

基準年度と比べ115.9%、25,975.02kg-CO2増加となった。
2022年8月より稼働した仙台工場の実績が年間を通して実績がとれるようになり今年度の排出量増加につながった物理的な要因と、梅雨から夏の時期に湿度対策として除湿の稼働が上がり、電力使用量も増えた事も要因となっている。

排出量構成比は、電気73.8%、ガソリン21.9%で全体の9割以上を占めることから、いかにこの2点を削減するかが重要ポイントであり、継続的に節電、エコ運転の推進活動を進めていく。

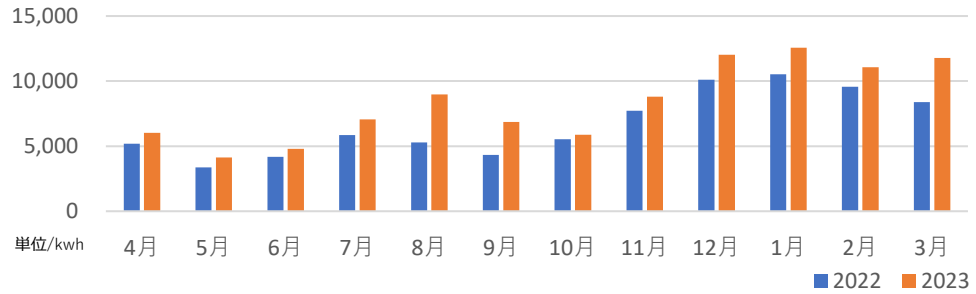
電気使用量の削減

達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

項目	基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		達成状況	評価 / 対策等	
			内容	**目標値**			
電気使用量の削減	2022年	119,914.28 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**116,300 kg-CO2**	実績　139,528.09 kg-CO2 基準年度比　116.4%	×	仙台工場・本社ともに、湿度管理に伴うエアコン稼働が上がり電気使用量の増加が起因

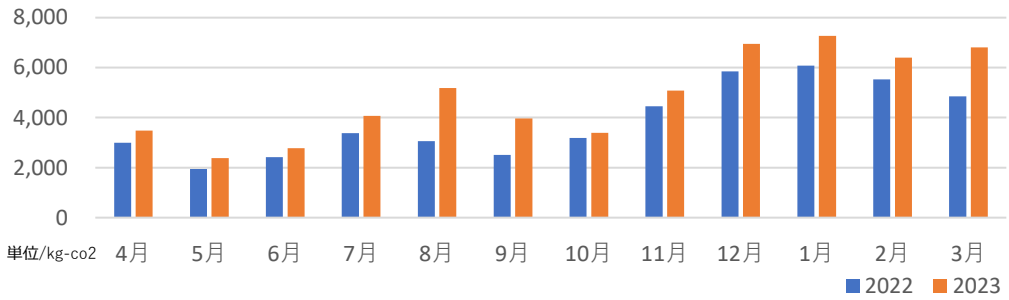
本社 電気使用量（kwh）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	5,188	3,367	4,186	5,847	5,287	4,335	5,521	7,710	10,113	10,513	9,572	8,379	80,018
2023	6,028	4,127	4,796	7,046	8,973	6,864	5,870	8,794	12,020	12,571	11,064	11,778	99,931



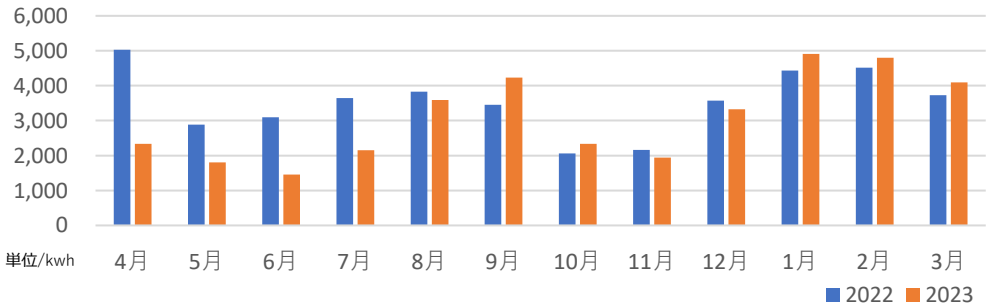
本社 二酸化炭素排出量（kg-CO2）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	2,999	1,946	2,420	3,380	3,056	2,506	3,191	4,456	5,845	6,077	5,533	4,843	46,250
2023	3,484	2,385	2,772	4,073	5,186	3,967	3,393	5,083	6,948	7,266	6,395	6,808	57,760



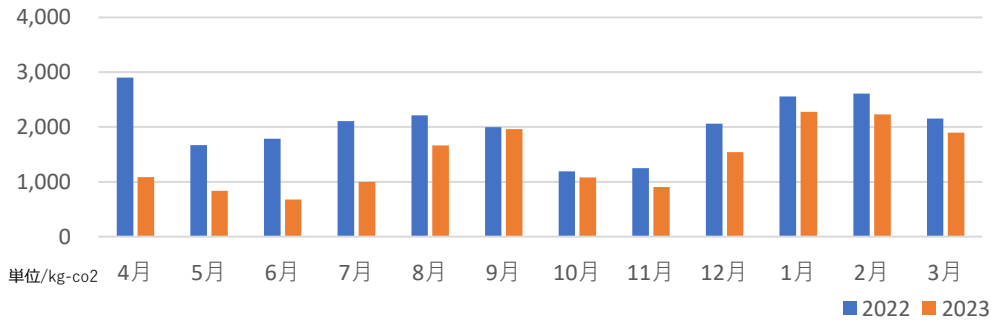
愛子工場 電気使用量（kwh）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	5,022	2,887	3,091	3,646	3,823	3,449	2,059	2,159	3,569	4,427	4,514	3,727	42,373
2023	2,338	1,802	1,460	2,156	3,586	4,226	2,332	1,945	3,325	4,910	4,800	4,094	36,974



愛子工場 二酸化炭素排出量（kg-CO2）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	2,903	1,669	1,787	2,107	2,210	1,994	1,190	1,248	2,063	2,559	2,609	2,154	24,492
2023	1,085	836	677	1,000	1,664	1,961	1,082	902	1,543	2,278	2,227	1,900	17,156

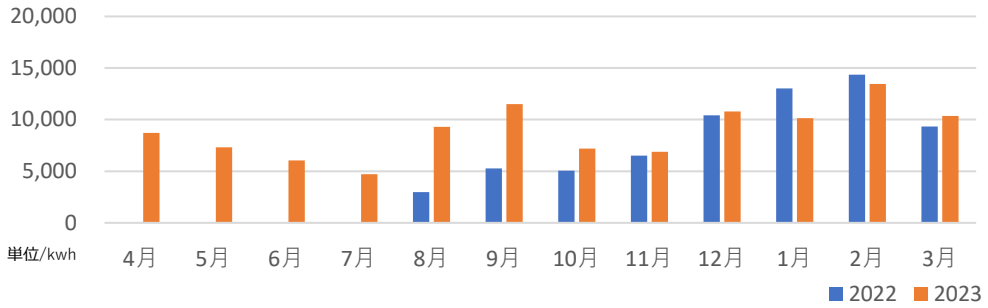


Next

電気使用量の削減

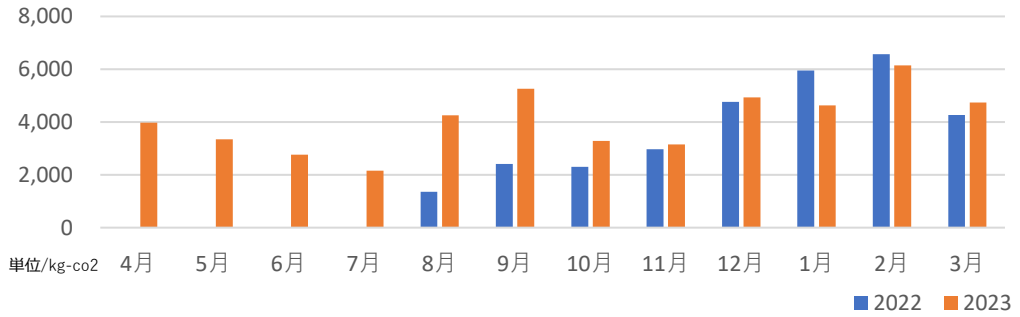
仙台工場 電気使用量（kwh）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	0	0	0	0	2,973	5,284	5,039	6,505	10,411	13,016	14,365	9,326	66,919
2023	8,697	7,330	6,034	4,716	9,304	11,497	7,185	6,881	10,780	10,140	13,450	10,362	106,376



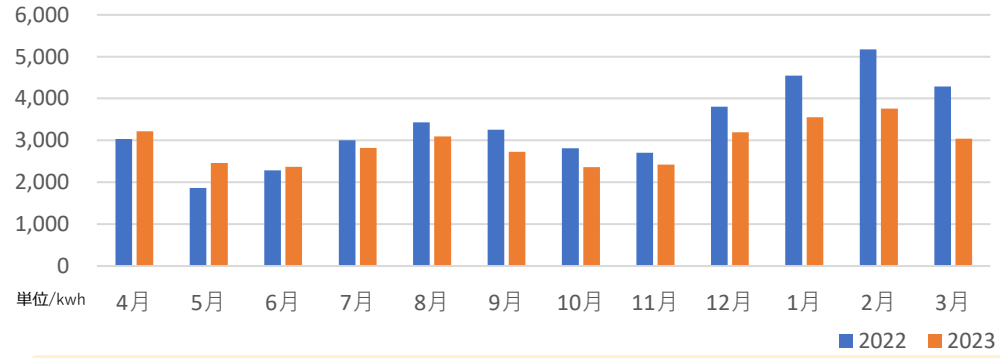
仙台工場 二酸化炭素排出量（kg-CO2）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	0	0	0	0	1,359	2,415	2,303	2,973	4,758	5,948	6,565	4,262	30,582
2023	3,975	3,350	2,758	2,155	4,252	5,254	3,284	3,145	4,926	4,634	6,147	4,735	48,614



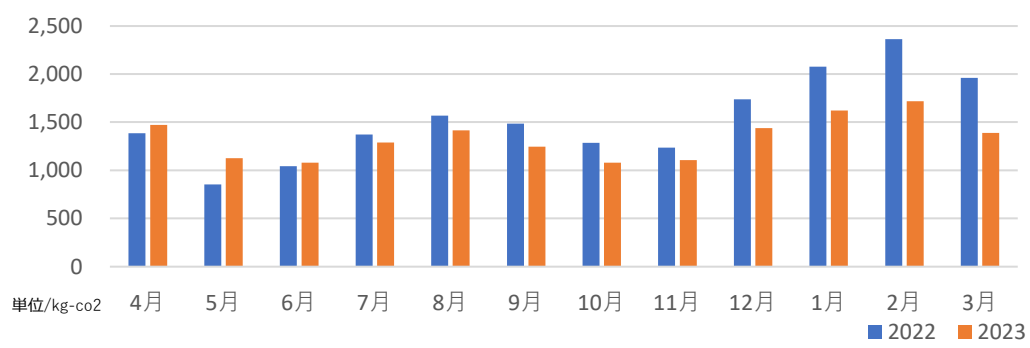
他拠点（宇都宮、山形R&D、福島） 合計電気使用量（kwh）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	3,034	1,866	2,285	3,005	3,428	3,252	2,810	2,702	3,804	4,544	5,169	4,288	40,187
2023	3,217	2,462	2,365	2,817	3,097	2,729	2,361	2,420	3,191	3,550	3,756	3,042	35,007



他拠点（宇都宮・山形R&D、福島）合計 二酸化炭素排出量（kg-CO2）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	1,387	853	1,044	1,373	1,567	1,486	1,284	1,235	1,738	2,077	2,362	1,960	18,365
2023	1,470	1,125	1,081	1,287	1,415	1,247	1,079	1,106	1,438	1,622	1,717	1,390	15,978



評価

本社、仙台工場が大きく増加している。特に6月～9月にかけては製品・工具 等の湿度対策により除湿器・エアコンの稼働が上がったことが要因となっている。仙台工場に関しては、CO2排出係数、コスト面も含め電力会社の切替えを検討していく。

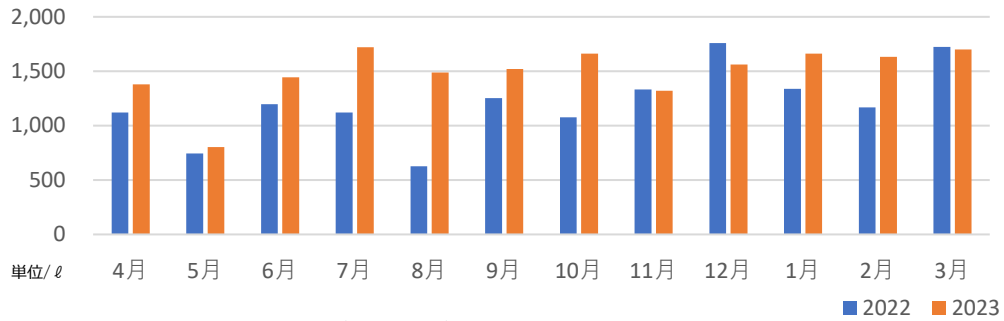
ガソリン使用量の削減

達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

項目	基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		達成状況	評価 / 対策等	
			内容	**目標値**			
ガソリン使用量の削減	2022年	33,532.70 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**32,500 kg-CO2**	実績　41,496.61 kg-CO2 基準年度比　123.7%	×	社有車、HB車3台の増台

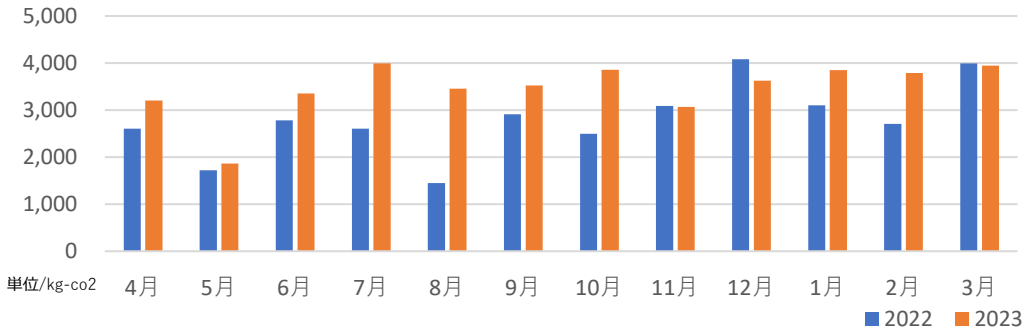
ガソリン 使用量（ℓ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	1,121	743	1,198	1,121	625	1,254	1,077	1,332	1,758	1,338	1,166	1,722	14,454
2023	1,379	802	1,444	1,720	1,489	1,519	1,661	1,321	1,561	1,660	1,631	1,700	17,886



ガソリン 二酸化炭素排出量（kg-CO2）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	2,601	1,723	2,778	2,602	1,450	2,909	2,498	3,090	4,078	3,103	2,706	3,994	33,533
2023	3,200	1,860	3,350	3,990	3,454	3,524	3,854	3,065	3,623	3,851	3,784	3,944	41,497



評価

使用量及びCO2排出量ともに年間を通して増加となった。
今年度はガソリン車4台をハイブリット車へ乗り換えをおこなったが、台数的には基準年度より3台増車となっているのが増加へ繋がった。また業務連携強化によ各部署とも山形のグループ会社への往訪が増えていることも要因となった。

今期はエコドライブを含め安全運転の教育を計画しており、全社で意識を高めていく。また社有車管理に関しては、各管轄部署が責任を持って簡易点検を実施しており、タイヤ空気圧・摩擦など細かな管理で燃費向上を目指す。

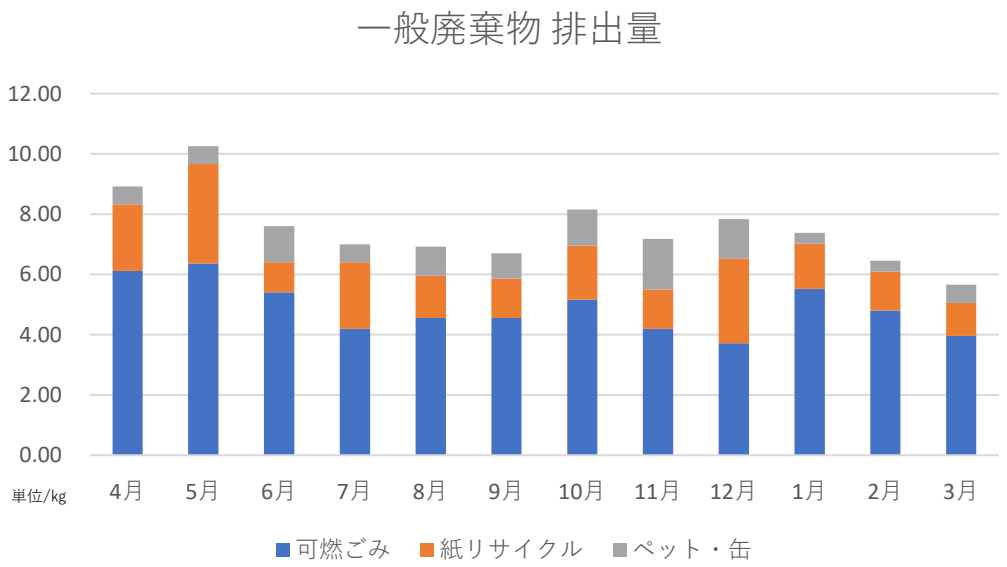
一般廃棄物排出量把握

達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

GOOD!

項目	基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		達成状況	評価 / 対策等	
			内容	**目標値**			
一般廃棄物排出量の削減	2022年	96.12 kg	基準年度実績の3%削減 （可燃ごみ、ペットボトル・缶、紙）	**93.00 kg**	実績　90.08 kg 基準年度比　93.7% （6.3%減）	◎	本年度より目標設定 可燃ごみが減少している、またペーパレス化が進み紙ゴミも減少

kg	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
可燃ごみ	6.12	6.36	5.40	4.20	4.56	4.56	5.16	4.20	3.72	5.52	4.80	3.96	58.56
紙リサイクル	2.20	3.30	1.00	2.20	1.40	1.30	1.80	1.30	2.80	1.50	1.30	1.10	21.20
ペット・缶	0.60	0.60	1.20	0.60	0.96	0.84	1.20	1.68	1.32	0.36	0.36	0.60	10.32
合計	8.92	10.26	7.60	7.00	6.92	6.70	8.16	7.18	7.84	7.38	6.46	5.66	90.08



評価

今期より目標値を設定し管理することができ、基準年度から6.3%減と目標を達成することができた。種類別の排出量は下記の通りである。

・可燃ゴミ　　… 実績488袋 基準年度比 45袋 減
・紙リサイクル　… 実績212袋 基準年度比 34袋 減
・缶・ペット・瓶 … 実績 86袋 基準年度比 21袋 増

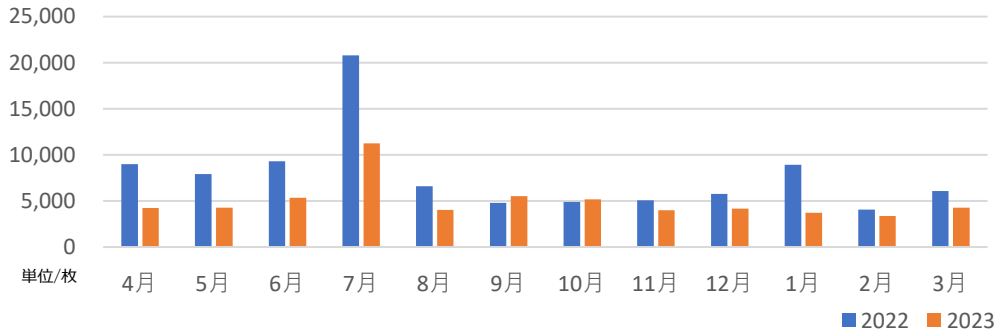
コピー用紙の削減

達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

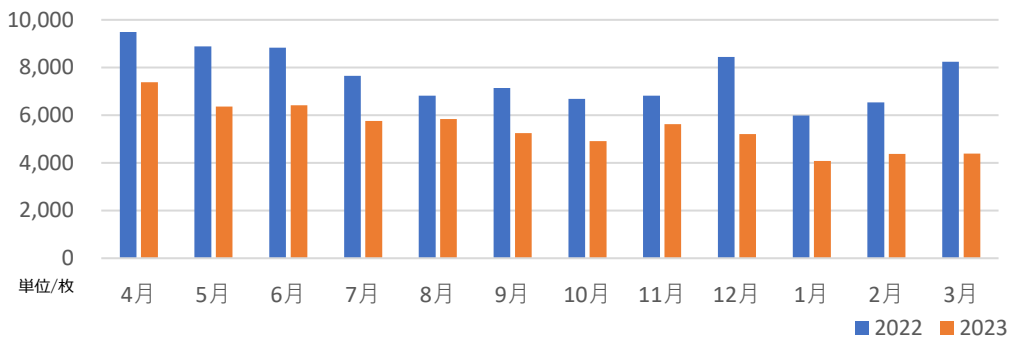
GOOD!

項目	基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		達成状況	評価 / 対策等	
			内容	**目標値**			
コピー用紙の削減	2022年	277,289 枚	基準年度実績の3%削減	**268,970 枚**	実績　236,878 枚 基準年度比　85.4% （14.6%減）	◎	社内で電子化によるペーパーレスが進むと同時に、取引先側でも電子化により紙でのやり取りが減少

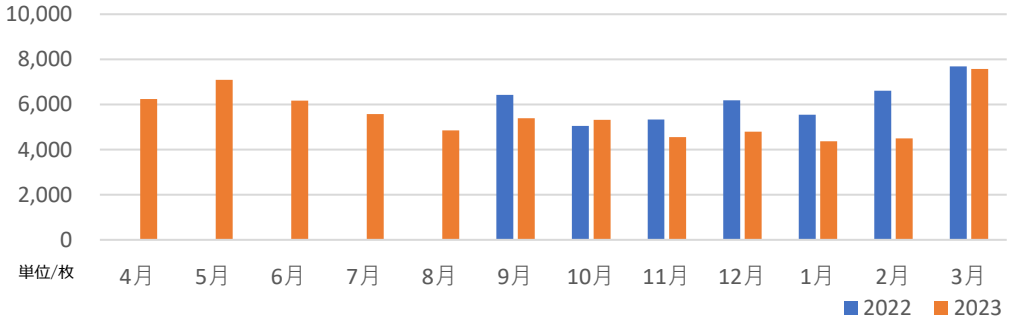
本社	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	9,001	7,909	9,317	20,785	6,586	4,774	4,902	5,073	5,753	8,913	4,067	6,063	93,143
2023	4,249	4,268	5,359	11,236	4,032	5,519	5,161	3,992	4,149	3,722	3,375	4,285	59,347



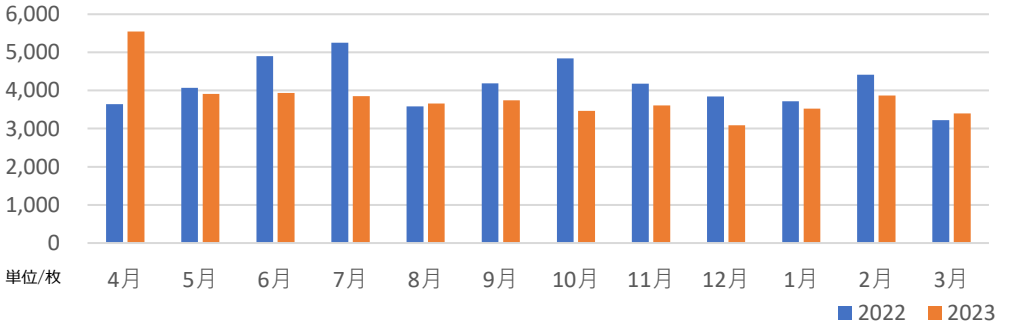
愛子	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	9,488	8,884	8,831	7,647	6,812	7,135	6,684	6,819	8,439	5,983	6,533	8,242	91,497
2023	7,373	6,361	6,420	5,752	5,836	5,246	4,916	5,622	5,207	4,080	4,368	4,394	65,575



仙台	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	-	-	-	-	-	6,417	5,044	5,333	6,177	5,541	6,602	7,686	42,800
2023	6,235	7,088	6,164	5,571	4,850	5,388	5,311	4,548	4,794	4,362	4,489	7,572	66,372

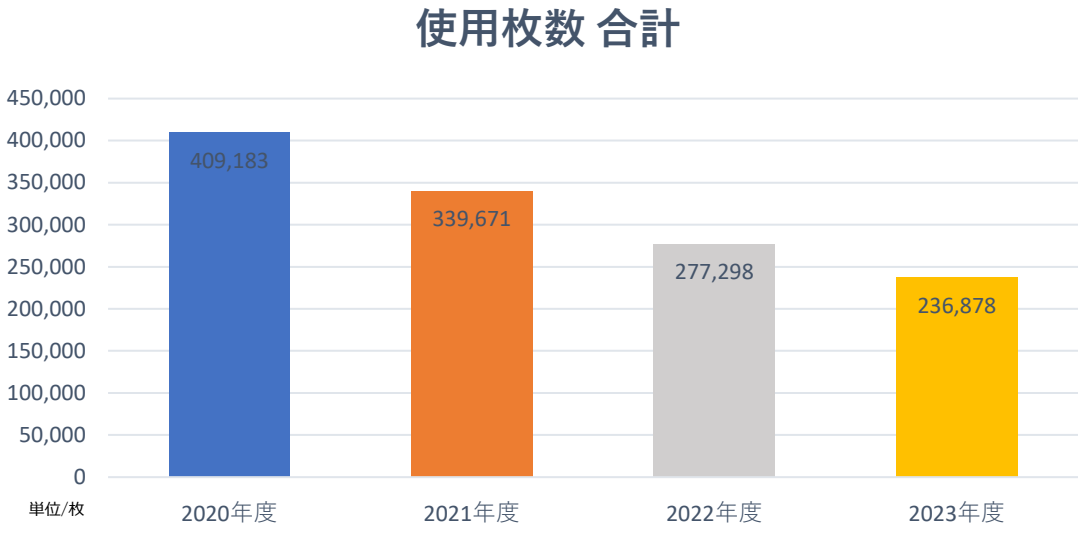


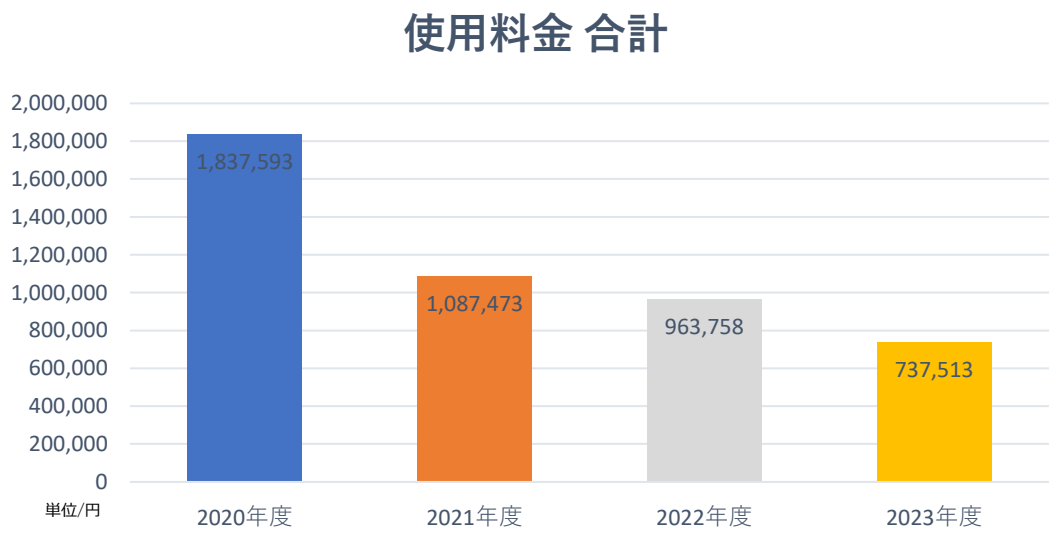
他計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	3,637	4,070	4,901	5,252	3,582	4,187	4,840	4,180	3,839	3,720	4,416	3,225	49,849
2023	5,542	3,906	3,933	3,849	3,660	3,742	3,461	3,607	3,089	3,527	3,867	3,401	45,584



Next

コピー用紙の削減





評価

使用枚数全体としては基準年度（2022年度）より14.6％減の40,420枚減となっている、拠点別では次の通りである。

・本社…36.3％減（33,796枚減）、愛子工場…28.3％減（25,922枚減）、仙台工場…14.8％（6,336枚減）、他拠点計…8.6％減（4,265）

※仙台工場は2022年8月～2023年3月までの実績がある同時期で比較

社内で進めている電子化によるペーパーレス化と、またお取引先様側でも電子化により紙でのやり取りが減少しているのが要因となっている。

3年前（2020年度）よりも減少幅が大きく、使用料金の面でも大きく減額となっている。

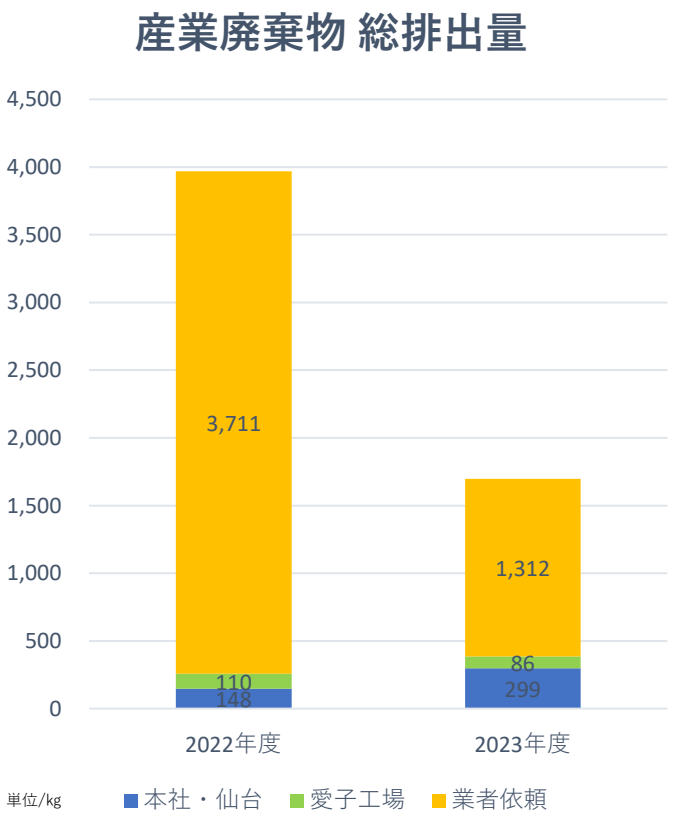
今後も更に電子化を進め、更なるペーパーレス・紙削減をおこなっていく。

産業廃棄物の削減

達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

GOOD!

項目	基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		達成状況	評価 / 対策等	
			内容	**目標値**			
産業廃棄物の削減	2022年	3,969.00 kg	基準年度実績の3%削減	**3,850 kg**	実績　1,697.00 kg 基準年度比　42.8% (57.2%減)	◎	今年度は社屋の引っ越しもなく大きな廃棄はなかった。またクレームも減っており後工程が減少したことも起因している



2022年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本社	25	18	12	4	14	11	7	5	23	12	12	5	148
愛子工場	14	6	12	8	6	18	8	6	14	4	8	6	110
業者依頼	0	0	0	0	2,070	0	501	0	0	0	0	1,140	3,711

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本社・仙台	43	27	32	19	28	18	14	21	27	21	24	25	299
愛子工場	10	14	8	6	6	6	8	6	8	4	6	4	86
業者依頼	0	0	320	0	0	0	0	0	0	5	300	687	1,312

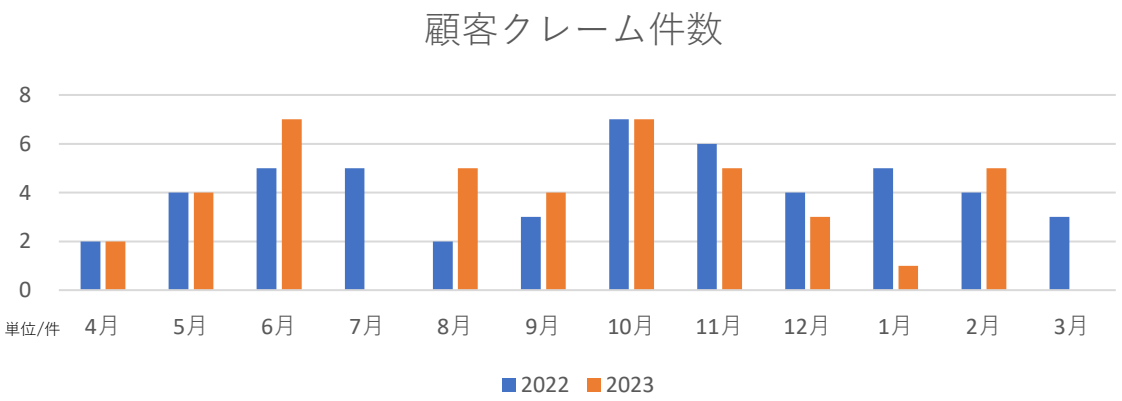
評価

全体的には削減となったが、仙台工場竣工に伴い引越しで発生した実績が基準年度値に含めれているため、大きな減少幅となっている。
週次で回収されている廃プラに関しては本社分が151kg増、愛子工場が24kg減となっている。（本社に関しては仙台工場も含めた実績値）
また、顧客クレームも減少していることも要因となっている。
今後も引き続き廃棄物を管理し削減をおこなっていく。
また一方で、分別を徹底しリサイクル率も上げていく。

顧客クレームの削減

達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

項目	基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		達成状況	評価 / 対策等	
			内容	**目標値**			
顧客クレームの削減	2022年	50件	月件数4件以内	**48 件以内**	実績　43件 基準年度比 △7件（14%減）	◎	目標値からも△5件となり達成



評価

目標値を達成することができた。基準年度からは14%減の、
7件減らすことができた。今期は外注クレームが増となったが、社内クレームは4割減になった。引き続き、品質管理グループと連携し顧客クレームの低減を図り、修理工程や工数で発生するムダな電気使用量と廃棄物を減らし、環境への負荷軽減を強化する。

その他

達成状況評価
◎：非常に良い　△：基準年度並み～やや悪い
○：良い　×：悪い

項目	基準年度	実績値	環境経営目標（2023年4月1日～2024年3月31日まで）		達成状況	評価 / 対策等	
			内容	**目標値**			
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ向上	2022年	年/1回	環境教育の実施	**年/1回**	廃棄物回収業者の廃棄工場見学を計画したが時期が折り合わず	×	次回テーマを設定し、環境に関しての勉強会を開催していく。
地域貢献活動	2022年	年/4回	会社周辺清掃活動	**年/4回（3ヶ月/1回）**	各工場3ヶ月1回実施	◎	拠点ごとに実施することが出来た

評価

今年度の環境教育は回収業者様の工場見学・廃棄物に関しての講和を計画していたが時期が折り合わず実施することが出来なかった。
会社周辺清掃活動は担当割当てをし、全従業員で実施をした。
また、来期は拠点増もあり市で行っている「仙台まち美化サポート・プログラム」へ登録申請を検討し、さらに活動範囲を拡大していく。

一般的には「アダプト・プログラム」と言われ、参加する団体と市が活動内容などについて、あらかじめ覚書を交わし、市が管理する道路や公園などの清掃や除草等の活動をボランティアにより定期的・継続的に行うもので、仙台市だけではなく、国をはじめとして、他の多くの自治体でも取組みを始めており、市民・事業者と行政のパートナーシップで取組む、新しい美化システム。

電気・ガソリン使用量の削減

（結果欄 / ○:実施済）

環境目標	活動・取組項目	活動内容（どのように）	実施時期（いつまでに）	該当場所・部署（どこで）	担当者（だれが）	結果 2023/4-2023/9	結果 2023/10-2024/3
二酸化炭素排出量	■電気使用量の削減	■不要エリア消灯の継続	通年	全社	全員	○	○
		■エアコン・換気扇のフィルター清掃	6月、12月	全社	掃除担当	○	○
		■ノー残業デーの継続	通年	全社	全員	○	○
		■空調の適温化（温度管理の継続）	通年	全社	GM、Mg	○	○
		■デマンド監視を利用した電力管理	通年	本社	EA21事務局	○	○
	■ガソリン使用量の削減	■エコドライブの推進	通年	全社有車	車両運転者全員	○	○
		■車両点検の実施（空気圧、摩耗 点検）	毎月	全社有車	管轄部署	○	○

ハイブリッドファンの設置

ハイブリットファンを設置しました。エアコンからの直撃風を和らげ、冷気や暖気を社内の隅々まで循環させて空調効率を向上させて、電気使用量を少しでも減らしていきます！

チャイム付時計の設置

本社3階に「チャイム付時計」を設置しました。チャイム付の時計を導入することにより、業務時間内外のメリハリをつけ、ムダを減らしていきます。そこから、時間効率をアップさせ、環境負荷を減らしていきます！

エコドライブPOPの掲示

すべての社用車に、エコドライブ促進のPOPを掲示しました。
エコドライブを心掛けることで、燃料消費を抑え、CO2排出量の削減を目指しております！

一般・産業廃棄物の削減

（結果欄 / ○:実施済）

環境目標	活動・取組項目	活動内容（どのように）	実施時期（いつまでに）	該当場所・部署（どこで）	担当者（だれが）	結果 2023/4-2023/9	結果 2023/10-2024/3
廃棄物	■一般廃棄物の削減	■分別の徹底（可燃ごみ、紙リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員	○	○
		■コピー用紙削減の継続	通年	全社	全員	○	○
		■ペーパーレスの推進	通年	全社	全員	○	○
		■排出量の把握（可燃、缶ペット、紙）	通年	全社	EA21推進員	○	○
	■産業廃棄物の削減	■分別の徹底（廃棄物、リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員	○	○
		■廃棄物の資源化（基板、金属リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員	×	×
		■各作業工程での廃棄材料の削減	通年	全社	全員	○	○
		■マニフェスト・契約書類の管理	通年	総務	EA21事務局	○	○

産業廃棄物の区画整理

産廃置場の区画整理、分別区分を改善・実施しました！
引き続き、有価物のリサイクル化を推進し廃棄物を減らしていきます！

裏紙再利用BOXの設置

裏紙再利用BOXを設置し、裏紙使用を継続して推進しました！
複合機のすぐ横に設置しているので分かりやすい！

ごみ廃棄ポスターの掲示

ごみ廃棄のポスターを掲示し、継続して廃棄物抑制をおこないました。
ごみ袋単価も記載されていて、コスト面からも廃棄物削減を呼びかけました！

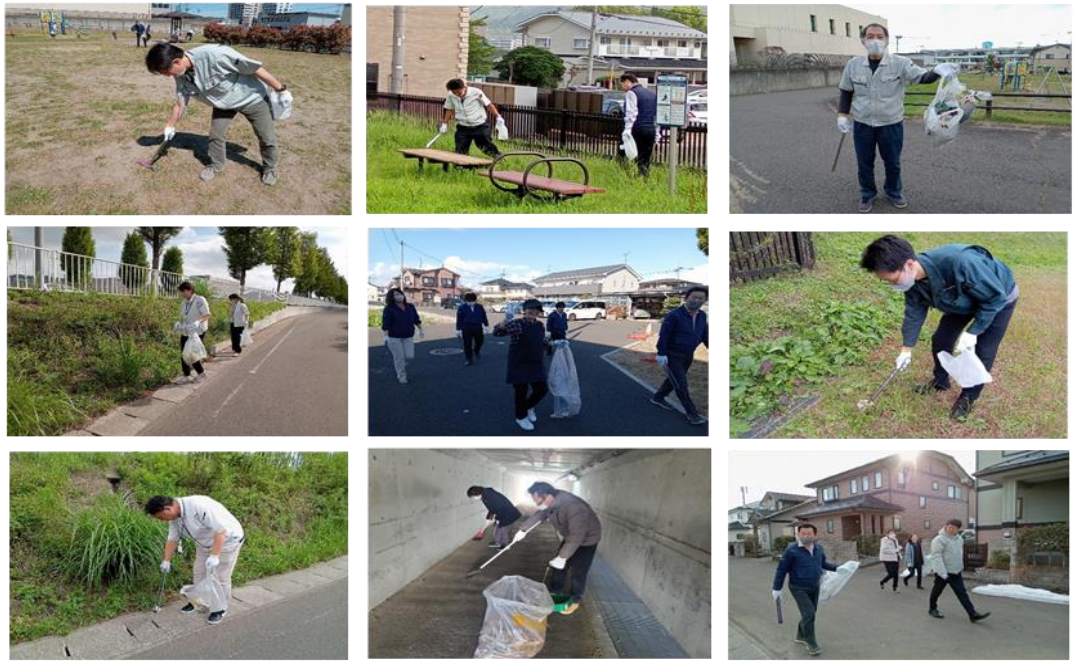
地域貢献・環境教育

（結果欄 / ○:実施済）

環境目標	活動・取組項目	活動内容（どのように）	実施時期（いつまでに）	該当場所・部署（どこで）	担当者（だれが）	結果	
						2023/4-2023/9	2023/10-2024/3
その他	地域貢献・環境保全	会社周辺道路の清掃活動の継続	毎月	会社周辺	担当者	○	○
	環境教育の実施	全社員へ環境に関する教育を実施	2月	全社	EA21推進員	×	×
	環境への意識向上	マイ箸、マイ水筒、マイバックの推進	通年	全社	EA21推進員	○	○

会社周辺の清掃活動

業務開始前の約30分間、会社周辺の道路や公園でのごみ拾いや清掃活動を実施しました。



水道使用量の削減

（結果欄 / ○:実施済）

環境目標	活動・取組項目	活動内容（どのように）	実施時期（いつまでに）	該当場所・部署（どこで）	担当者（だれが）	結果	
						2023/4-2023/9	2023/10-2024/3
水	水道使用量の削減	水使用時の節水推進の継続	通年	全社	全員	○	○

節水POPの掲示

全社統一した「節水」POPを継続して掲示しています。
生活用水が主なため、社員への小まめな節水を呼びかけました。トイレの流水量調整は、社屋配管の関係で、一定水圧の維持必須のため現状維持としました。

マイ水筒のコーナー（本社編）

色々な種類があります。持ってない方は是非参考にしてみて下さい。
みんなで環境への負荷を減らしていきましょう！

9. 環境関連法規 等 遵守状況

環境関連法規等名称	要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業活動に伴い発生した廃棄物は自らの責任で適正に処理すること。	○
	土地の占有者（管理者）は、管理している土地、建物を清潔に保つこと。	○
	所有占有する土地に不正に処理された廃棄物を発見したときは速やかに県知事に通報する。	○
	産業廃棄物が運搬までの間、保管基準に従い、保管すること。	○
	周囲に囲いを設け、見やすいところに掲示板（規定の大きさと表示内容）を設置。	○
	一般廃棄物の分別、保管等を行い、市町村に協力する義務がある。	○
	一般廃棄物の運搬、処分を他人に委託する場合、許可された業者に委託すること。	○
	委託業者の事業の範囲を許可証により確認すること。	○
	事業者は、産業廃棄物を自ら処理しなければならない。	○
	運搬・処分・再生を委託するときは、許可を受けた処理業者等であること。	○
	委託業者の事業の範囲を許可証により確認すること。	○
	委託契約は、収集運搬業者及び処分業者と別々に行うこと。	○
	水銀使用製品産業廃棄物の廃棄については、業の許可（取り扱う廃棄物の種類）に「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれていること	○
	委託先の中間処理施設や最終処分場について、委託した産業廃棄物が適切に処理されているかを確認する。	○
	委託契約は、必要な添付書類（則8条の4）を添えて、書面により行う。	○
	・産廃の運搬・処分を委託する場合には管理票を交付する。（廃棄物の種類ごとに発行） ・水銀使用製品産業廃棄物の廃棄については、産業廃棄物の種類欄に「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれること、その数量を明記すること	○
	排出した産業廃棄物の最終処分をE票の返送で確認する。	○
	90日以内にB2票、D票が返却されない場合、管理票交付後180日経過してもE票の返却がない場合、委託先に調査後、県知事へ報告提出する。	○
	管理票は５年間以上、適切に保管する。	○
	運搬を終了した日から原則10日以内にB2票が返送されていること。	○
	処分を終了した日から原則10日以内にD票が返送されていること。	○
	マニュフェスト交付状況を毎年6月30日までに様式３により、県知事に報告する。	○

環境関連法規等名称	要求事項	遵守状況
フロン排出抑制法	3ヶ月に１回以上の頻度で、冷蔵機器及び冷凍機器の庫内温度、製品からの異音、製品外観（配管含む）の損傷、腐食、錆、油のにじみ、並びに熱交換器の霜付き等の冷媒として充填されているフロン類の漏洩の兆候の有無 ※点検の記録は、当該機器が廃棄されるまで保管する	○
	定期的に直説法や間接法による冷媒漏洩検査（定期検査）を実施すること（都道府県による勧告、命令等の対象となる義務的点検） ★定格出力7.5kw以上の冷凍冷蔵機器：１年に１回以上 ★定格出力50kw以上の空調機器：１年に１回以上 ★定格出力7.5kw～50kwの空調機器：３年に１回以上 ※フロン類及び第１種特定製品の専門点検方法について十分な知見を有する者が検査を自ら行い又は検査に立ち会うこと ※点検の記録は、当該機器が廃棄されるまで保管する	○
	第１種特定製品の廃棄等を行おうとする第1種特定製品の管理者（第1種特定製品廃棄等実施者）は、第1種フロン類充填回収業者に対し、充填されているフロン類を引き渡すこと	○
	何人も、みだりに特定製品に充填されているフロン類を大気に放出してはならない	○
	第1種特定製品廃棄等実施者は、フロン類を第1種フロン回収業者に引き渡す場合には「書面」を交付する。	○
	第1種特定製品廃棄等実施者は、フロン類の引き渡しを第1種フロン類引渡受託者に委託する場合には「委託確認書」を交付する。	○
	委託確認書の写し及び再委託承諾書面は3年間保存する。	○
自動車リサイクル法 （使用済み自動車の再資源化等に関する法律）	使用済みとなった自動車を登録を受けた引取業者に引き渡す。	○
	引き取り業者に引き渡す際、引取証明書の発行を受ける。	○
	自動車所有者は、購入時、最初の車検時、廃車時のいずれかの時点で、リサイクル費用を支払う。	○
家電リサイクル法 （特定家庭用機器再商品化法）	特定家庭用機器を長期間使用し、廃棄物の排出を抑制する。	○
	排出する場合には、料金を支払い、再商品化実施者に適切に引き渡す。	○
	排出者は、小売り業者から、廃棄物一品ごとに必要事項を記入した特定家庭用機器廃棄物管理票（家電マニュフェスト）の写しの交付を受ける。	○

環境関連法規への違反事例は確認されず関係当局からの指摘はありませんでした。
また、会社周辺住民を含む社外からの苦情もありませんでした。

環境経営目標

項目		基準年度	実績値	環境経営目標（2024年4月1日～2025年3月31日まで）		中期経営目標（期間：2025年度～2027年度）			
				内容	**目標値**	内容	2025年	2026年	2027年
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量	2023年	189,166.54 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**183,500 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（5,674.99 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減
	電気使用量の削減	2023年	139,528.09 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**135,400 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（4,185.84 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減
	ガソリン使用量の削減	2023年	41,496.61 kg-CO2	基準年度実績の3%削減	**40,250 kg-CO2**	基準年度実績値からの3%削減（1,244.89 kg-CO2）	3%削減	3%削減	3%削減
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量の削減	2022年	96.12 kg	基準年度実績の3%削減（可燃ごみ、ペットボトル・缶、紙）	**93.00 kg**	基準年度実績からの3%削減（2.88 kg）	3%削減	3%削減	3%削減
	コピー用紙の削減	2022年	277,289 枚	基準年度実績の3%削減	**268,970 枚**	基準年度実績値からの3%削減（8,319 枚）	3%削減	3%削減	3%削減
	産業廃棄物の削減	2023年	1,697.00 kg	基準年度実績の3%削減	**1,645 kg**	基準年度実績値からの3%削減（50.91 kg）	3%削減	3%削減	3%削減
	有価リサイクル	-	-	金属くず類、基板、雑線の売却	**-**	有価物の把握、分別の徹底 回収業者の新規開拓	-	-	-
製品サービス関連	顧客クレームの削減	2022年	50件	月件数3件以内	**36 件以内**	基準年度実績値からの20%削減	20%削減	20%削減	20%削減
その他	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ向上	2022年	年/1回	環境教育の実施	**年/1回**	環境教育の実施	1回実施	1回実施	1回実施
	地域貢献活動	2022年	年/4回	会社周辺清掃活動	**年/4回（3ヶ月/1回）**	会社周辺清掃活動	年4回実施	年4回実施	年4回実施

注記：2022年8月より竣工となった仙台工場を含む

環境経営計画

環境目標	活動・取組項目	活動内容 （どのように）	実施時期 （いつまでに）	該当場所・部署 （どこで）	担当者 （だれが）
二酸化炭素排出量	電気使用量の削減	・不要エリア消灯の継続	通年	全社	全員
		・エアコン・換気扇のフィルター清掃	6月、12月	全社	掃除担当
		・ノー残業デーの継続	通年	全社	全員
		・空調の適温化（温度管理の継続）	通年	全社	GM、Mg
		・デマンド監視を利用した電力管理	通年	本社	EA21事務局
	ガソリン使用量の削減	・エコドライブの推進	通年	全社有車	車両運転者全員
		・車両点検の実施（空気圧、摩耗 点検）	毎月	全社有車	管轄部署
廃棄物	一般廃棄物の削減	・分別の徹底（可燃ごみ、紙リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員
		・コピー用紙削減の継続	通年	全社	全員
		・ペーパーレスの推進	通年	全社	全員
		・排出量の把握（可燃、缶ペット、紙）	通年	全社	EA21推進員
	産業廃棄物の削減	・分別の徹底（廃棄物、リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員
		・廃棄物の資源化（基板、金属リサイクル）	通年	廃棄物置場	全員
		・各作業工程での廃棄材料の削減	通年	全社	全員
		・マニフェスト・契約書類の管理	通年	総務	EA21事務局
水	水道使用量の削減	・水使用時の節水推進の継続	通年	全社	全員
その他	地域貢献・環境保全	・会社周辺道路の清掃活動の継続	毎月	会社周辺	担当者
	環境教育の実施	・全社員へ環境に関する教育を実施	2月	全社	EA21推進員
	環境への意識向上	・マイ箸、マイ水筒、マイバックの推進	通年	全社	EA21推進員

項目	継続・変更	変更の要旨
環境経営方針	継続	継続してください
環境経営目標	変更	仙台工場が竣工となり拠点が増えたことから、目標値と大きな差異が 生じるため、一部、基準年度（実績値）の変更をしてください
環境経営計画	継続	継続してください
実施体制	継続	継続してください

全体の評価

１．環境経営システムが有効に機能しているか

有効に機能していると判断します。
環境活動が確実に実行されている印象があり、取引先へも環境への取組みが評価されているので、
引き続き計画・目標を立てて実行してもらいたいと思います。

２．環境への取組は適切に実施されているか

エネルギー使用量は、仙台工場竣工・社有車ハイブリット車の増車 等の物理的な要因があり
基準年度実績値よりは増えているが、環境への取組は適切に実施されていると判断します。
今年度は、従業員用の駐車場も完成することから各拠点も含め環境保全・美化の意識を高めて欲しいと思います。

指示

今期は従業員用の駐車場も完成することから、現在の環境経営計画・目標を継続しつつ
環境保全・環境美化の意識を全社で高め、活動を実施して欲しい。

従業員用 駐車場造成中！
2024年8月完成予定！

車が60台以上も駐車できるみたいだよ！広いね～